

平成28年度新居浜市消防委員会 会議録

日 時 : 平成28年9月13日(火) 15:00~16:00

場 所 : 消防庁舎3階 32会議室

出席者 : 委員7名(敬称略)

伊藤 謙司、越智 麻衣、片上 壽久、佐々木 文義、
友永 昭夫、三木 由香里、山本 健十郎(五十音順)

消防職員8名

消防長 藤田 秀喜、総務警防課長兼予防課長 毛利 弘、
北消防署長 相坂 孝二、南消防署長 秋月 健一、
通信指令課長 渡邊 康志、北消防課長 藤田 佳夫、
北消防署川東分署長 森賀 俊雄、南消防課長 山田 真一

事務局3名

総務警防課 石井 一成、伊藤 英知、曾我部 司

傍聴者 : 1名(愛媛新聞 梅林 恭子)

議事録

1 開会

2 市長あいさつ

●石川市長

改めまして、皆さんこんにちは。

新居浜市消防委員会の開会にあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、消防委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、御臨席を賜りましたこと、また、平素より消防行政のみならず、市政全般にわたり、格別の御理解と御協力を賜っておりますことに対しまして、この場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

さて、本年4月には、熊本地方で震度7の巨大地震が発生いたしました。また、8月には、北海道に3つの台風が上陸したことや、台風が東北太平洋側に上陸したことは、気象庁が1951年に統計をとりはじめて以来、初めてのことでさうございます。このように、過去に例を見ない異常気象や多大な被害をもたらす災害が発生している状況を踏まえ、本市におきましては、新たな消防庁舎として「総合防災拠点施設」建設を、今年度から進めており、更なる消防体制の充実を図ってまいり所存でございます。今年度、すでに周辺環境整備

工事に着手いたしておりまして、来年度には、総合防災拠点施設の本体工事に着工し、平成31年10月の供用開始を目指しておるところでございます。

行政の究極の使命であります、市民の生命、財産を守り、安全で安心な暮らしを守るためにも、豊富な経験と知識をお持ちの消防委員の皆様方の、より一層の御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

このあと、事務局から説明させていただきます議案につきまして、お気づきの点がございましたら、今後の消防行政に活かして参りたいと思いますので、どうか忌憚のない御意見をいただきますよう、お願い申し上げます、私の御挨拶とさせていただきます。どうかひとつよろしく願いいたします。

3 委員及び幹部職員紹介

………… 〈 消防委員自己紹介・市長退席 〉 ……………

4 委員長選出

全員一致で山本委員を委員長に選出

5 委員長あいさつ

●山本委員長

それでは御指名をいただきましたので、委員長を務めさせていただきます。私は消防委員が2回目になりますが、前は消防委員長として努めてまいりました。ちょうど片上委員さんがおられた時でございます。そういうことで、総合防災拠点施設の建設にあたっては一緒になって、市民の安心と安全を守る消防署、消防職員の安全を守る環境づくりを市長さんにもお願いして進めていかないといけないと思います。今後とも努力してまいりますのでよろしく願いします。

6 議事（議事進行 山本委員長）

議案（1）平成28年度消防行政基本方針について【消防長説明】

議案（2）消防の事務概要について【総務警防課長説明】

議案（3）平成28年度消防行事について【総務警防課主幹説明】

議案（4）総合防災拠点施設建設について【総務警防課長説明】

………… 〈 資料に基づき説明 〉 ……………

議案（5）その他（質疑応答）

●伊藤委員

先ほど御説明のあった平面図について質問いたします。職員がインフルエンザ等にかかった場合、集団感染の恐れもあるが、新しい消防署は、その辺りの衛生体制についてはどのようにお考えでしょうか？仮眠室等の間仕切りなんか

はどのようになっていますか。

●総務警防課長

仮眠室につきましては、現在大部屋で間仕切りはない状況でございます。感染防止の観点から、建設予定の新庁舎につきましては、完全個室化、冷暖房も各個人で調整できるようにするなど計画いたしております。

●佐々木委員

屋上から市内を一望できるカメラを回して、市内を見ることができるようになっているところもあるようだが、今後そういうものを設置する予定がありますか。

また、通信指令の部門は、見学できるようになっていますか。

●総務警防課長

屋上から市内を見渡せるカメラは、高所カメラといいますが、大きな消防局についてはどこも採用している状況でございます。新居浜におきましても、設置する予定でございまして、このカメラは、災害が起こりますと自動的にその方向を向くという特殊なものであり設置費用は高額ですが、災害対策には有効であるため設置する予定でございます。

通信指令については、見学ルートに指令室も入れており、外からでも見えるような計画といたしております。

●三木委員

防災センターについて、若い世代には研修が大事だと考えているが、年間計画でどのくらいの利用を見込んでいますか。

●総務警防課長

現在、防災教育の一環として小学生が消防署へ施設見学を行っているが、防災センターができることにより、充実した教育ができるよう教育委員会と相談しながら、施設見学の計画を作っていきたいと思っております。その他自治会、校区単位の自主防災関係の施設見学も想定しています。

●友永委員

防災センターはどこがどのように運営を行いますか。

●総務警防課長

現在関係部局と調整中ございまして、運営については決まっていない状況でございます。決まり次第委員さんへ御連絡したいと考えております。

●片上委員

現在の新居浜の職員数は他市と比べ多いのか少ないのかどうなっていますか。

●総務警防課長

新居浜市の人口割合や地域的な条件を「消防力の整備指針」に当てはめてみますと、新居浜の条件では208人必要となっております。ただ、消防力整備指針を満たしているところは、全国的に見てもほとんどいないという状況でございます。

●山本委員長

それでは御意見も出尽くしたようですので、すべての議案の審議を終了したいと思えます。長時間にわたる御審議ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

7 閉会